

逗子市内初導入！に伴い

市民消火栓 (スタンドパイプ)

を使用した消火訓練を
開催しました！

日時： 12月7日(日)

午前 10 時～12 時まで

場所： 亀が岡公園及び
周辺道路

訓練： ・ 消火栓の位置確認
内容 ・ 消火栓の蓋の開栓
・ 市民消火栓の使用法



指導：逗子消防署



この訓練の様子が

12月14日(日)の神奈川新聞
防災特集欄に掲載されました。

～訓練活動報告～

当日はお天気にも恵まれ、初冬とはいえ冷たい放水の訓練でも耐えられる？穏やかな気候の中で行われました。

逗子消防署の方々の熱のこもった説明を60名近くの参加者も熱心に聞き入り、市民消火栓(スタンドパイプ)に関する器具を実際に触って体験しました。

『本物の火災を目の前にしたら、こんな平常心では行えないわね。』

なんて不安の声もあがる中、だからこそその訓練の大切さ、知っておくことの大切さを学びます。

普段は絶対に触れたこともない消火栓の開栓を目の当たりにし、水があふれ出すと歓声もあがりました。

消火栓(スタンドパイプ)と接続、自らの手でホースとつなぎあわせ、放水。女性でもなんとか操作ができそうです。

たとえば、
発災が平日の日中だとしたら…？
男性の手が足りません。

在宅の多い女性が率先して消火にあたらなければなりません。

これからも継続的に訓練を開催します。
是非みなさんも学んでおきましょう。